科目名	スポーツ総合　　Sports						
科目担当者	古城 梨早　　KOJOU Risa　／　若松 朋也　　WAKAMATSU Tomoya						
単位数	2	配当年次	1年	授業形態	講義／実技	開講学期	前期／後期
履修学部・学科［区分] 他学部他学科履修	法学部・法律学科［総合教育科目　スポーツ・健康］ 経営学部・経営学科［総合教育科目　スポーツ・健康］					ディプロマポリシーとの関連	(1)(2)
授業の概要	１．スポーツ実践の基礎知識を学ぶ。 ２．生涯スポーツを実施し、現代スポーツと社会の関わりについて考える。 ３．年齢や目的に合わせたスポーツを学ぶ。						
授業の到達目標	①生涯における、健康増進や体力向上を目的とし、スポーツを継続して行うこと、仲間とともに活動することで豊かな個性や人間性を身に着ける。 ②様々な競技種目の活動を通して、専門・得意な種目だけでなく未経験・不得意な種目に取り組むことで主体的に実践・行動する力を身に着ける。						

授業計画・内容		
	1	オリエンテーション（授業の進め方、諸注意、準備物等）　救命救急講習
	2	体ほぐし運動（1）コーディネーショントレーニング
	3	体ほぐし運動（2）利き手と非利き手
	4	バレーボール（1）ルールの把握・基礎練習
	5	バレーボール（2）ミニゲーム
	6	バレーボール（3）ゲーム
	7	バレーボール（4）ゲーム
	8	バドミントン・卓球（1）ルールの把握・基礎練習
	9	バドミントン・卓球（2）ミニゲーム
	10	バドミントン・卓球（3）ゲーム
	11	バドミントン・卓球（4）ゲーム
	12	バスケットボール（1）ルールの把握・基礎練習
	13	バスケットボール（2）3×3
	14	バスケットボール（3）5×5
	15	バスケットボール（4）5×5

授業外学修 (事前学修)	競技の歴史やルールについてあらかじめ調べておく（毎週 2 時間程度）
授業外学修 (事後学修)	競技を実際に行ってみて不明なルール等を整理し、調べておく（毎週 2 時間程度）

成績評価方法・評価比率・到達目標との対応	成績評価方法	評価比率	到達目標との対応
	①　競技の実施状況	50%	①
	②　競技に対する意欲や積極性	40%	②
	③　自主的に学外で活動したもの	10%	①②

成績評価基準	秀：（評点 90 点以上）到達目標を極めて高い水準で達成している場合 優：（評点 80 点～89 点）到達目標を高い水準で達成している場合 良：（評点 70 点～79 点）到達目標を一定の水準で達成している場合 可：（評点 60 点～69 点）到達目標を最低限の水準で達成している場合 不可：（評点 60 点未満）到達目標に達していない場合
教科書	なし
参考文献	『基礎から学ぶスポーツ概論』株式会社　大修館書店
その他	